

外来医師一覧表

		月	火	水	木	金
外科	午前	田辺 大朗		田辺 大朗	甲斐 幹男	
整形外科	午前	西口 雅彦	西口 雅彦		西口 雅彦	熊本大学病院医師 福岡
	午後		西口 雅彦			熊本大学病院医師 福岡
脳神経外科	午前			藤岡 正導		藤岡 正導
	午後			藤岡 正導		
心臓血管外科	午後	済生会熊本病院医師				
循環器内科	午前	庄野 弘幸	庄野 弘幸		庄野 弘幸	
	午後	庄野 弘幸	庄野 弘幸		庄野 弘幸	
呼吸器内科	午前	済生会熊本病院医師 (隔週)				
消化器内科	午前	長島 不二夫	藤本 貴久	築村 哲人	築村 哲人	藤本 貴久
	午後				築村 哲人	
脳神経内科	午前				済生会熊本病院医師 米原(第2、4週)	
肝臓外来	午前			熊本大学病院医師 瀬戸山		
泌尿器科	午前			済生会熊本病院医師 三上(第2、4週)	済生会熊本病院医師 占部(第1、3週)	
腎臓内科	午前					町田 健治
	午後			町田 健治		
糖尿病外来	午前					済生会熊本病院医師 星乃(第2週)、松尾(第3週)
乳腺外来	午前	田辺 大朗		田辺 大朗	甲斐 幹男	
ペインクリニック	午後					非常勤医師 荒川(第2、4週)
禁煙外来	午後					藤岡 正導
動脈硬化外来	午後		藤岡 正導			
脳ドック	午後			藤岡 正導		

- 受付時間／午前8:30～11:00 (土・日・祝日・年末年始を除く)
- 診療案内／TEL.0964-53-1656 FAX.0964-53-1657
- ※お電話での予約や予約変更は平日14:00～17:00に承っております。
- ※休診日がございますので、事前にお問い合わせください。
- ※再診や紹介状をお持ちの方は事前のご予約をおすすめします。

お知らせ

ホームページに最新の休診情報を掲載していますので、ご覧ください。

患者さんの権利と義務

私達は、安心して診療・治療を受けて頂くために、病状や治療法などについて十分な説明を行います。また患者さんのご負担を軽減し、同意に基づいた医療を提供します。

患者さんの権利

- 1.良質な医療を公平に受ける権利
- 2.診療の内容等について十分な説明を受ける権利
- 3.治療方法など自分の意志で決定する権利
- 4.個人の秘密や医療上の情報が保護される権利
- 5.診療記録の開示を求める権利
- 6.あなたの病気について他の医師に意見を求める権利

患者さんの義務

- 1.自分の健康状態を出来るだけ正確に伝える義務
- 2.わからない事柄について質問する義務
- 3.病院の規則と指示を守り治療に専念する義務
- 4.他の来院者に対して迷惑をかける義務

理念と基本方針

医療・福祉を通じて安心して生活できる地域づくりに貢献します。
「地域医療を支援します」「救急医療を実践します」「健康的な生活を支援します」



咲かせよう いのち 世代を越えて いつまでも。



56 Take Free.
2021.6



ワクチンの準備を行う薬剤師

タブレット問診について
健診センター「骨密度・体組成のご案内」

リハビリテーションだより「転倒予防」
みすみ病院のできごと・部署紹介[外来・手術室]
外来医師一覧

[特集] 行事食を紹介します!



タブレット 問診 について

about
A medical consultation

5月に「タブレット問診」を導入しました。
これまでの紙の問診票の代わりに、
専用のタブレットで患者さんの症状などを
聞き取ります。



このタブレットには約5万もの膨大な医学情報が入っており、症状に応じて、3～5分程度の質問を聞いていきます。紙の問診票ではご自身の症状を説明することが難しい場合もありましたが、タブレット問診によって患者さんの状態や症状をより詳しく聞き取ることが可能になりました。また膨大な情報から「疑われる病気」を探し出しますので、隠れた病気の見落とし防止も期待されています。

タブレットにさわってみたことがない方も職員が丁寧にサポートを行いますので、安心してご利用いただきたいと思っています。

骨密度と体組成を測定してみませんか？

健診センターオプション検査のお知らせ

健診センターでは骨密度・体組成検査をおすすめしています。

骨密度とは

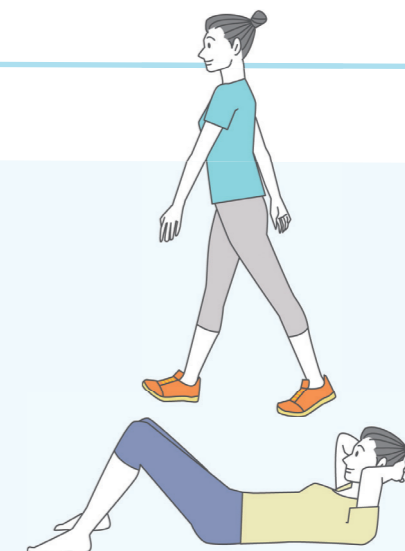
言葉の通り、骨の密度のことを言います。
骨粗しょう症（骨が弱くなり、骨折の危険性が高まる病気）の診断・治療の為に必要な検査です。女性は閉経後、急速に骨密度が低下します。

体組成とは

簡単に言うとからだは何で出来ているかということです。
検査では骨格筋、脂肪、部位別の筋肉バランスを高精度に測定していきます。

こんな方におすすめです

- 骨密度が気になる方
- 筋肉の量を知りたい方
- ダイエットをしている方
- 筋トレやウォーキングに励んでいる方
- これから運動を始めようとする方

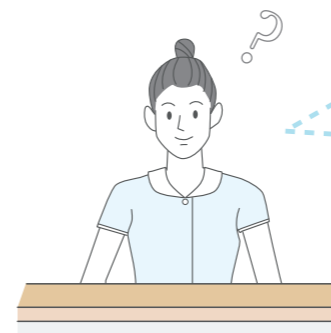


毎年の健診時に確認してみませんか？

- 骨密度と体組成測定は、同時に測定できます。
- 検査時間は約10分間程度です。

当日も追加可能ですので一度検査を受けてみませんか？
ご希望の方はスタッフまでお申し出ください。

放射線検査室 金子



リハビリテーションだより
転倒予防について

転倒の原因や注意点、転倒予防体操などをご紹介します

加齢とともに筋力低下や体力低下、バランス能力低下、歩行障害などにより、転倒の危険性が高くなります。転倒することで寝て過ごす時間が長くなり、さらなる能力低下を招き、寝たきり状態になる可能性もあります。そこで今回は転倒の原因や注意点、転倒予防体操などをご紹介します。



転倒の原因

1 身体的要因

筋力低下(特に下半身)、体力低下、視力低下、バランス能力低下、関節の柔軟性低下(特に足首)、歩行時の歩幅が狭くなる、すり足、めまいなど

2 環境因子

小さな段差(特に注意が向きにくいのは敷居など数cmの段差)、畳やフローリングなど滑りやすい床、めくれやすいカーペットや厚みのあるマット、コタツ布団、動線上のコード、手すりの設置がない場所、坂道や不整地(砂利道など)、合わない靴(重たい靴や厚底、踵がないスリッパなど)など

※屋外での転倒も多いですが、室内での転倒にも注意が必要です。具体的には居間やリビング、玄関や階段、寝室などでの転倒が多いです。

転倒を予防するためのポイント

1 転倒しにくい環境を整えること

滑りやすい床や段差がある場所には手すりを設置しましょう。また、めくれやすいマットは画びょうやテープなどで床に固定する、こたつ布団は使わないときには机の内側に入れておきましょう。コードは動線(歩く場所)には置かないようにして1箇所にとめておくといいかと思えます。寝具はベッド、食事は椅子とテーブルを利用すると立ち上がりやすくなります。椅子やベッドの高さは身体に合わせてください。(40cm程度が立ち上がりやすいかと思えます。)

2 転倒しにくい靴や靴下を選ぶこと

靴は軽くて踵がしっかり入る物を選びます。着脱しやすいようにマジックテープやファスナーの物もいいと思えます。靴下を履くときには足裏に滑り止めが付いている物を選ぶと安心です。

3 筋力、体力、バランス能力などを鍛えること

筋力・体力低下、バランス能力低下を予防することはとても重要です。散歩やウォーキング、ストレッチをして身体の柔軟性を高めましょう。屋外での運動が難しい場合には自宅内で行えるトレーニングもあります。頑張りすぎると逆に怪我をする危険性もあるので無理のない範囲で行います。

自宅でできるトレーニング

スクワットもしくは椅子からの立ち上がり



- ゆっくり行う
- 椅子に座るように(お尻を出すように)

横歩きもしくは足を外に開く



- 手すりやテーブル、椅子を持って行う
- 身体は傾かないように真っ直ぐ保つ

足踏み・もも上げ(立位・座位どちらでも)



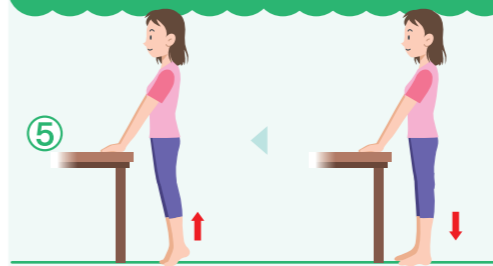
- 足を3~5秒かけてゆっくり上げる
- できるだけ背もたれにもたれない

膝の曲げ伸ばし



- 爪先を上に向けて10秒かけて伸ばす
- できるだけ背もたれにもたれない

踵上げ・爪先立ち(立位・座位どちらでも)



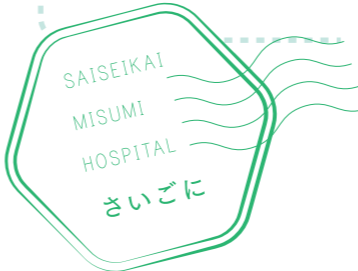
- 3~5秒かけてゆっくり上げ下げする
- 立位の場合は手すりや椅子、テーブルを持つ

足の開閉



- ボールやタオルをはさみ3~5秒かけてゆっくり潰す

※10~20回程度を目安に行ってください。膝痛などがある場合には無理をしないで下さい。



転倒予防のポイントやトレーニングを通して、
いつまでも健康で元気な自宅生活を過ごして下さい。





行事食を紹介します！ (※昨年提供したものです)

1月

「お雑煮・おせち料理」

1月1日は、お正月のお祝いの気持ちを込めた献立です。朝食は「数の子」「黒豆」「たたきごぼう」等の盛り合わせと、もちの代わりにきしめんを使用した「お雑煮」を、昼食は、お弁当箱に盛りつけた「おせち料理」です。お正月を自宅で過ごす事のできなかった患者さんに、少しでもお正月気分を味わっていただくことができれば嬉しいです。



2月

「恵方巻き」

2月3日、節分の日に良い一年となるようお願いを込めて「恵方巻き」を提供しました。恵方巻きの由来は諸説あるようですが、その年の恵方を向いて黙って願い事をしながら丸かぶりすると、厄除け・願い事を叶うと言われているそうです。患者さんからは、「巻き寿司が特に美味しかったです。また食べたいです。」等のご意見を多数いただきました。



「カレーライス(リクエストメニュー)」

2月21日に「リクエストメニュー」を実施しました。嗜好調査で、献立に取り入れて欲しいメニューとして希望の声が多かった「カレーライス」で、デザートにはさっぱりとした「ハニーレモンゼリー」を提供しました。患者さん方からは「久しぶりのカレーは大変美味しかったです」「入院して以来、初めて完食できました」と嬉しい声を多数いただきました。



みすみ病院の できごと

SAISEIKAI MISUMI HOSPITAL

新型コロナワクチン接種



▲ワクチン接種を受けられる庄野弘幸院長

医療従事者へのワクチン接種が開始され、当院でも3月から4月にかけて職員250名へ2回のワクチン接種を実施しました。

医事室長を筆頭にプロジェクトを立ち上げ、接種希望者の確認、日程調整、会場設営と動線確認など各部署から集まったスタッフと入念に準備を重ねました。接種会場では密を避けるため時間毎に人数制限を行い、換気の徹底も行いました。そして迎えた接種初日、庄野弘幸院長が第一号として接種を受けられ、実際の流れを確認されました。副反応については事前に職員へも周知しておりましたが、報告されていた発熱や倦怠感などの症状が当院でも見られました。

今後は近隣の医療機関職員や住民への接種が順次始まります。引き続きこの地域で円滑なワクチン接種が実施できるよう努めてまいります。

企画総務室

部署紹介★

患者さんが安心して受診できるよう チームワークを發揮!!

当部署は外来、手術室、救急外来、内視鏡、健診、訪問診療など多岐にわたり担当しています。スタッフは看護師14名、看護助手1名でほとんどがベテランでみなさん貫禄があります。明るいスタッフが多く、顔なじみの患者さんが多いこともあり毎日が賑やかです。

入退院支援や継続看護に力を入れており、病棟プライマリーナースからの申し送りを受け、外来でもより良いケアが提供できるよう看護計画の立案やチームカンファなどを行っています。

また、新型コロナ対策として救急外来の一部を改修し、発熱患者専用として対応することができるようになりました。感染マニュアルに沿って感染対策を強化し日々格闘しています。

外来・手術室

